

/支部便り

北海道支部第 51 回通常総会

社団法人日本建設機械化協会北海道支部第 51 回通常総会を、平成 15 年 6 月 5 日 15 時 00 分から札幌市中央区北 5 条西 5 丁目センチュリーロイヤルホテル 20 階白鳥の間で開催した。

高井敏孝企画部会副部会長による開会の辞、大窪敏夫支部長及び本部会長（近藤悟常務理事代読）の挨拶に続いて、支部規程第 13 条により大窪支部長が議長に就任し、総会成立について佐野正弘事務局長が支部団体会員 168 社のうち出席は 146 社（うち委任状 78 社）で、支部規程第 14 条の定足数を満たしており、本総会は成立すると宣言を行った。

大窪議長は、議事録署名人の選任について諮り、菱中建設（株）取締役副社長関谷強氏と川崎重工業（株）北海道支社参与堅田豊氏を指名して、議案の審議に入った。

大窪議長は、第 1 号議案「平成 14 年度事業報告承認の件」と第 2 号議案「平

成 14 年度決算報告承認の件」を上程し、第 1 号議案と第 2 号議案を佐野事務局長に説明させた後、平成 14 年度会計監査の結果について、会計監事に報告を求めた。大野俊三会計監事は「4 月 16 日平成 14 年度の会計について監査を行ったところ、いずれも公正妥当と認めた」と報告した。大窪議長は第 1 号議案と第 2 号議案について承認を求めるところ異議無く承認を得た。

大窪議長は、第 3 号議案「平成 15 年度事業計画に関する件」と第 4 号議案「平成 15 年度予算に関する件」を上程し、第 3 号議案と第 4 号議案を佐野事務局長に説明させ議決を求めるところ、異議無く原案通り議決を得た。

大窪議長は、本部事業概要報告関係について本部及び施工技術総合研究所に報告を求めた。

本部三枝宏貴総務部課長代理並びに施工技術総合研究所西ヶ谷忠明研究第四部

部長より、それぞれ本部及び施工技術総合研究所の平成 14 年度事業報告と、平成 15 年度事業計画について要点が説明された。

以上で議案審議及び報告が終了し、大窪議長が議長を退いて、15 時 50 分に第 51 回通常総会を終了した。

総会に引き続き次の行事を行った。

（1）支部活動功績者感謝状贈呈式
功績者 5 名の方に感謝状と記念品が贈呈された。

（2）建設機械優良運転員・整備員表彰式

優良運転員 6 名、優良整備員 9 名の方々に表彰状と記念品が贈呈され記念撮影を行った。

（3）支部講演会

演題 「エンジンシステムの現状と将来展望」

講師 宮本 登氏

平成 15 年度北海道支部運営委員及び会計監事・評議員・参与等

運営委員及び会計監事 (順不同)

支 部 長
大 窪 敏 夫 (財)北海道道路管理技術センター顧問

副 支 部 長
細 川 秀 人 岩倉建設(株)取締役副社長
工 藤 直 昭 北海道三菱ふそう自動車販売(株)代表取締役会長

常任運営委員
佐 藤 馨 一 北海道大学大学院工学研究科教授

大 橋 政 春 北海道機械開発(株)取締役顧問

笠 井 謙 一 安田建設(株)代表取締役副社長・札幌本店長

堅 田 豊 川崎重工業(株)北海道支社参与
小 谷 勝 也 伊藤組土建(株)常務取締役

小 寺 正 彦 北海道川重建機(株)代表取締役

永 田 一 博 (株)地崎工業執行役員
中 村 文 彦 岩田建設(株)専務取締役

美 馬 孝 新太平洋建設(株)専務取締役

三 森 勝 利 日立建機(株)北海道支社長

山 薫 康 一 (株)小松製作所北海道エリアオフィス エリアマネージャー

横 濱 克 義 北海道キャタピラー三菱建機販売(株)取締役
営業部長

運 営 委 員

奥 田 静 夫 (社)北海道建設業協会専務理事

岡 崎 悠 吾 北海道建設業信用保証(株)常務取締役

荻 野 治 雄 大林道路(株)常務取締役北海道支店長

桜 井 一 夫 ナラサキ産業(株)取締役

役兼常務執行役員北海道支社長

関 谷 強 菱中建設(株)取締役副社長

鉄 井 勝 之 中道機械(株)代表取締役社長

中 田 隆 博 道路工業(株)代表取締役社長

中 谷 健 夫 日産ディーゼル北海道販売(株)取締役社長

野 原 弘 也 北海道いすゞ自動車(株)代表取締役

信 田 英 俊 鹿島建設(株)札幌支店土木部長

橋 本 行 弘 日通機工(株)代表取締役

畠 山 慎 史 佐藤工業(株)札幌支店副支店長

平 賀 達 夫 大成建設(株)札幌支店土木部長

藤 枝 靖 規 (株)協和機械製作所代表取締役

丸 山 邦 彦 北日本重機(株)代表取

支部便り

締役
宮部英一 (株)松本組代表取締役
社長
矢野眞 (株)日本除雪機製作所
取締役社長

吉田紘一 (株)土木技術コンサル
タント取締役副社長
吉留盛夫 北海道日野自動車(株)
代表取締役

会計監事
大野俊三 環境開発工業(株)代表
取締役
西本藤彦 前田建設工業(株)北海
道支店常任技術顧問

評議員 (順不同) ※代表評議員
※小町谷信彦 北海道開発局事業振興
部機械課長
柳屋圭吾 北海道開発局事業振興
部技術管理課長

柏木才助 北海道開発局建設部河
川計画課長
川崎博巳 北海道開発局建設部道
路建設課長
佐藤昌志 北海道開発局建設部道
路維持課長
五十嵐真喜 北海道建設部道路計画

課長
伊藤俊孝 北海道建設部道路整備
課長
志賀昭彦 札幌市建設局管理部雪
対策室長

顧問 (順不同)
大越孝雄 (株)地崎工業特別顧問
大屋満雄 (株)地崎工業顧問
小野修 元副支部長
野崎莞二 コマツ北海道(株)代表
取締役

村田孝雄 元副支部長
山家博 北海道機械開発(株)相
談役
伊東猛 北海道キャタピラー三
菱建機販売(株)代表取
締役
伊藤義郎 伊藤組土建(株)取締役
会長

熊倉勉 北海道機械開発(株)代
表取締役社長
小西郁夫 北海道建設業信用保証
(株)相談役
南井弘次 元副支部長
吉野龍男 伊藤組土建(株)取締役
社長

参与 (順不同)
宮本登 北海道大学大学院工学
研究科教授
石島操 北海道森林管理局長
上樂喜久雄 北海道札幌土木現業所
長

田中透 札幌市建設局長
千葉守 札幌市都市局長
仁科聰 札幌市下水道局長
菊池一成 日本鉄道建設公団札幌
工事事務所長
石川慎一 日本道路公団北海道支
社副支社長
白戸明 緑資源公団北海道支社

長
武田善行 (財)北海道農業開発公
社理事長
小池明夫 北海道旅客鉄道(株)代
表取締役社長
高橋耕平 北海道電力(株)土木部
長

部会長 (順不同)

企画部会 小町谷信彦
広報部会 笠井謙一
技術部会 美馬孝
調査部会 堅田豊

東北支部第51回通常総会

社団法人日本建設機械化協会東北支部
第51回通常総会は、平成15年6月12
(木)15時30分よりホテル仙台プラザ(仙
台市青葉区本町)において、本部から岡
崎専務理事、石渡総務部長、施工技術総
合研究所東海林副技師長のほか支部の顧
問、評議員等多数を迎えて開催された。

総会は齋事務局長の司会により次の式
次第により進められました。

岸野佑次支部長、玉光弘明本部会長
(代読 岡崎治義専務理事)の挨拶の後、
支部規定に従って、岸野支部長が議長と

なり、書記に岩崎工業(株)仙台支店・
宮越十四男氏、(株)丸島アクアシステム
東北支店・山田一彦氏の2氏を任命した。

齋事務局長から、本会の出席団体会員
は会員166社のうち145社(うち委任状
75社)あり、団体会員の1/2以上の出
席があつて支部規定第14条によって本
総会が成立したとの宣言があった。

議長は議事録署名人に三洋テクニックス
(株)代表取締役・浅野博之氏、(株)
タテウチ代表取締役・館内明夫氏の2氏

を指名した。

議事は議長の岸野佑次東北支部長によ
り以下により進められました。

議長は第1号議案「平成14年度事業
報告承認の件」について、その趣旨を高
橋馨企画部副部会長に報告させ、承認の
可否を諮ったところ異議なく承認された。

議長は第2号議案「平成14年度決算
報告承認に関する件」について、決算内
容を齋事務局長に報告させたのち、神山
隆夫会計監事から会計監査報告があつて、
承認の可否を諮ったところ異議なく承認

支部便り

された。

議長は第3号議案「平成15年度役員補選の件」について、主に人事異動等による役員補選を行う旨を告げ、その内容を斎事務局長に報告させ、補選者名簿により選任してよいかを諮ったところ異議なく了承された。

議長は第4号議案「平成15年度事業

計画に関する件」について、その趣旨を高橋馨企画部副部会長に報告させ、承認の可否を諮ったところ原案どおり承認可決された。議長は、第5号議案「平成15年度予算に関する件」について、その内容を斎事務局長に報告させ、承認の可否を諮ったところ原案どおり承認可決された。

本部石渡竹士総務部長から、協会本部

の平成14年度事業成果と平成15年度事業計画の要点の説明があった。

東海林良美副技師長から、施工技術総合研究所の平成14年度事業成果と平成15年度事業計画の要点の説明があり報告を終了した。

平成15年度東北支部運営委員・会計監事・評議員・参与等

運営委員及び会計監事

支 部 長
岸 野 佑 次 東北大学大学院工学研究科教授

副 支 部 長
小野塚 弘 東北電力(株)副理事土木建築部長
赤沼 聖 吾 鹿島建設(株)取締役東北支店長
内 藤 博 日立建機(株)東北支社長

運 営 委 員
青沼 正 光 東北電力(株)土木建築部副部長
山本 和 庸 川崎重工業(株)東北支社長
歌川 和 夫 (株)日立製作所東北支社長
江村 利 次 (株)栗本鐵工所東北支店長
古野 治 コマツ東北エアリオフィ

スエリアマネージャ	坂 井 正 裕	日立造船(株)東北支社長	熊 谷 繁	東北支店長
	河 野 尚 久	三井造船(株)東北支社長	和 田 繁	(株)大林組常務取締役
	佐々木 民 夫	三菱重工業(株)東北支社長	升 川 修	東北支店長
	本 多 郁 夫	石川島播磨重工業(株)理事東北支社長	阿 部 正 善	前田建設工業(株)東北支店長
	竹 内 完 爾	(株)間組執行役員東北支店長	菊 谷 誠	升川建設(株)取締役社長
	板 屋 欣 治	板谷建設(株)取締役社長	風 張 光 久	西松建設(株)常務取締役
	伊 藤 徳 雄	(合名)伊藤組代表社員	根 本 健 二	東北建設機械販売(株)代表取締役
	古 林 徹	大成建設(株)常務役員	坂 元 啓 助	代表取締役
	大 坂 憲 一	東北支店長	石 井 嘉 一	カワサキマシンシステム(株)東北支社長
	内 田 賀 春	(株)大坂組代表取締役社長		東北グレーダー(株)代表取締役
	佐 藤 勝 三	日本鋪道(株)常務取締役東北支店長		会計監事
	吉 住 英 一	佐藤工業(株)取締役社長	野 澤 邦 臣	宮城いすゞ自動車(株)代表取締役
		清水建設(株)執行役員	神 山 隆 男	奥村組東北支店長

顧 問

福 田 正 元 東北支部長
柳澤 栄 司 八戸高等工業専門学校長(前東北支部長)
伊藤 整 史 宮城県土木部長
後藤 正 紀 青森県県土整備部長
越後谷 康 作 秋田県建設交通部長
猪股 純 岩手県県土整備部長

坂之井 和 之	山形県土木部長	赤沼 聖 吾	(社)日本土木工業協会東北支部長
雨宮 宏 文	福島県土木部長	内田 賀 春	(社)日本道路建設業協会東北支部長
加藤 秀 兵	仙台市建設局長	奥田 和 男	(社)宮城県建設業協会会長
金子 恒 夫	日本道路公団東北支社長	水本 忠 明	元東北支部副支部長
		千田 壽 一	元東北支部副支部長
飯田 廣 臣	(社)土木学会東北支部長	吉田 浩 三	前東北支部副支部長
			川国道事務所長
飯田 廣 臣	日本鉄道建設公団盛岡支社長	川崎 茂 信	東北地方整備局秋田河川国道事務所長

評議員

代表評議員
野 中 宏 東北地方整備局道路部

評議員	尾崎 正 明	東北地方整備局青森河川国道事務所長	川崎 茂 信	東北地方整備局秋田河川国道事務所長	
		中村 敏 一	東北地方整備局岩手河川国道事務所長	山田 篤 司	東北地方整備局仙台河川国道事務所長

支部便り

安 田 吾 郎	東北地方整備局山形河 川国道事務所長	佐 藤 育 夫	日本道路公団東北支社 保全部長	浅 沼 英 美	岩手県国土整備部道路 環境課長
上 坂 克 巳	東北地方整備局福島河 川国道事務所長	大 槻 善 男	宮城県土木部道路管理 課長	高 橋 浩 司	山形県土木部交通基盤 課
鳴 海 繁 実	東北地方整備局東北技 術事務所長	葛 西 憲 之	青森県国土整備部道路 課長	高 橋 健一郎	福島県土木部道路領域 道路管理グループ参事
三津山 恭 弘	日本道路公団東北支社 建設部長	中 山 敏 夫	秋田県道路交通部道路 環境課長		

参 与

佐久間 博 信 元、機械部会長

小 坂 金 雄 元、建設部会長	赤 坂 富 雄 前、除雪部会長
宮 本 藤 友 元、除雪部会長	今 野 學 前、幹事長
相 泽 實 元、幹事長	一 條 一 雄 前、機械第二部会長
栗 原 宗 雄 前、事務局長	

部会長・副部会長・相談役

企画部会長 阿 曽 貢 貴
遠 藤 純 広報部会長
同 相 談 役 丹 野 光 正
高 橋 弘 同副部会長
同副部会長 丹 野 良 則
高 橋 馨 山 田 仁 一
阿 部 新 治 機械第一部会長

桜 井 俊 和	高 橋 馨	赤 坂 富 雄	同副部会長
同 相 談 役	一 條 一 雄	同副部会長	長 岡 民 雄
佐久間 博 信	同副部会長	山 田 仁 一	狩 野 紀 男
同副部会長	田 中 健 二	川 村 修	災害対策機械部会長
遠 藤 純	石 井 嘉 一	佐 藤 芳 邦	岩 本 忠 和
同 相 談 役	近江谷 浩	除雪部会長	建設部会長
高 橋 弘	機械第二部会長	山 崎 晃	同副部会長
同副部会長	丹 野 良 則	深 堀 哲 男	三 浦 吉 美
高 橋 馨	同相談役	同相談役	深 堀 哲 男
阿 部 新 治	機械第一部会長	石 黒 正	丹 野 光 正
	相 泽 實	宮 本 藤 友	柴 田 久
			小 坂 金 雄

北陸支部第 41 回通常総会

北陸支部第 41 回通常総会は平成 15 年 6 月 10 日（火）15 時より新潟ベルナールにおいて、本部から玉光弘明会長、森園隆行課長代理、施工技術総合研究所松尾和巳技術部長を、また来賓として北陸地方整備局長（代理 福田晴耕道路部長）を迎えて開催した。

司会者の倉島冠総務委員長の開会の辞、和田惇支部長の挨拶の後、来賓として本部玉光弘明会長及び北陸地方整備局長（福田晴耕道路部長代読）の祝辞をいただいた。

議長には支部規程第 13 条に基づき和田支部長が就任し、書記に榎紀洋氏及び高橋修平氏を任命。引き続き三日月事務局長が総会宣言（団体会員 245 社のうち出席者 203 名（うち委任状出席者 109 名）で団体会員の 1/2 以上が出席しているので支部規程第 14 条により本総会は成立した）を行った。議事録署名人の選任は、議長に一任され、（株）栗本鐵工所の草

野憲二郎氏と（株）日の出自動車の高山俊一氏の両氏を、和田議長が指名し議事の審議に移った。

和田議長は第 1 号議案及び第 2 号議案を一括上程し、「平成 14 年度事業報告」を中森良次企画委員長に、「平成 14 年度決算報告」を三日月事務局長に報告させた。次いで会計監査結果について、会計監事の代理として敦井産業（株）の安達孝志氏から本年 4 月 21 日に実施した会計監査の結果、公正妥当であり事実と相違なく、また諸財産の管理も適正であった旨報告された。以上の報告に基づき、和田議長は第 1 号議案及び第 2 号議案について質問、意見を求めたところ異議はなく承認された。

和田議長は第 3 号議案及び第 4 号議案を一括上程し、「平成 15 年度事業計画（案）」を中森企画委員長に、「平成 15 年度収支予算（案）」を三日月事務局長に説明させ、質問、意見を求めたところ異

議はなく、原案どおり承認された。

次いで本部及び施工技術総合研究所の事業説明を行った。最初に本部の事業説明を森園隆行課長代理が、続いて、施工技術総合研究所の事業説明を松尾和巳技術部長が行った。

以上で議事を終了し、和田議長は本部会長及び会員に対して北陸支部の運営について今後もご指導ご支援をお願いして議長を退き、16 時に第 41 回通常総会を終了した。

総会に引き続き優良建設機械運転員及び整備員の表彰を行った。優良運転員 13 名、優良整備員 4 名の方々に対し感謝状と記念品を贈呈した後、記念撮影を行って表彰式を終了した。

総会を記念して富井富士子氏から「これからまちづくり」と題して講演を行った。

支部便り

平成15年度北陸支部運営委員及び会計監事・評議員・参与等

運営委員及び会計監事		(順不同)	町屋修司	コベルコ建機関東(株) 新潟支店長	菱建機販売(株)北陸事業部長
支 部 長			荒井康博	大成建設(株)北信越支店執行役員支店長	寺尾正義 北越工業(株)製造部長
和田 悅	(社)北陸建設弘済会理事長		天尾雅実	日本道路(株)北信越支店長	本間達郎 (株)本間組代表取締役社長
副支 部 長			喜綿洋二	日本鋪道(株)北信越支店長	田口神酒雄 前田建設工業(株)北陸支店長
和泉 裕	コマツ新潟(株)代表取締役社長		伊藤忠博	新潟トランシス(株)新潟副事業所長	真柄敏郎 真柄建設(株)取締役社長
運 営 委 員			嶋倉幸夫	林建設工業(株)代表取締役社長	五十嵐武 (株)興和代表取締役
相原正雄	石川島播磨重工業(株) 新潟営業所長		杉谷一男	日立建機(株)新潟支店長	諸橋通夫 (株)アドヴァンス代表取締役社長
山東晃	(株)大林組北陸支店長		福田勝之	(株)福田組代表取締役社長	高山俊一 (株)日の出自動車代表取締役
徳田尚志	鹿島建設(株)北陸支店常務取締役支店長		後藤賢司	福田道路(株)取締役新潟本店長	敦井榮一 敦井産業(株)代表取締役社長
田邊剛	(株)加賀田組代表取締役社長		大貫守	中日本キャタピラー三	岩堀恒夫 東急建設(株)北陸支店長
北川義信	北川ヒューテック(株) 取締役社長		福田正	(株)福田組代表取締役会長(前(社)日本建設機械化協会北陸支部長)	
相談役			片山修	日本道路公団北陸支社長	長
顧問		(順不同)	大川秀雄	新潟大学工学部教授	林 實 (社)富山県建設業協会長
島原利昭	新潟県土木部長		阿部雅二朗	長岡技術科学大学機械系助教授	真柄敏郎 (社)石川県建設業協会長
森岡秀悟	富山県土木部長		松山鶴吉	(社)新潟県建設業協会	
福本俊明	石川県土木部長				
参与		(順不同)			
(株)新潟日報社			(株)日刊工業新聞社新潟支局 新潟建設工業新聞社 (有)北陸建設工業新聞社 (株)北日本新聞社	中部建設新聞社 富山新聞社 (株)北國新聞社	
評議員		(順不同)	茅野牧夫	国土交通省新潟国道事務所長	管理課長
的場純一	国土交通省北陸地方整備局企画部長		中嶋章雄	国土交通省富山河川国道事務所長	本田孝夫 富山県土木部参事企画用地課長
閔克己	国土交通省北陸地方整備局河川部長		山内正彦	国土交通省金沢河川国道事務所長	宮越和男 石川県土木部技術管理課長
福田晴耕	国土交通省北陸地方整備局道路部長		難波政行	国土交通省北陸技術事務所長	末岡真純 日本道路公団北陸支社建設部長
和泉恵之	国土交通省信濃川下流河川事務所長		上田茂樹	新潟県土木部参事道路維持課長	関博 (財)先端建設技術センター新潟センター長
			桑原始	新潟県土木部参事技術	永田伸之 (社)雪センター北陸支部長

中部支部第46回通常総会

中部支部第46回通常総会は、平成15年6月6日午後3時より名古屋・中日パレスにおいて、本部から近藤悟常務理事、宮口正夫技術部長、江本平施工技術総合研究所技術部長を迎えて開催された。

定刻、梅田事務局長の開会の辞に始まり、土屋功一支部長の挨拶、続いて玉光弘明会長の挨拶（代読）をいただいた。

支部規程により土屋功一支部長が議長席につき議事の審議に先立ち大嶋孝彦・（株）栗本鉄工所、篠原正年・佐藤鉄工（株）の両氏を書記に任命、次いで梅田事務局長から、本日の総会は支部団体会員216社のうち出席188社（うち書面表決45社）で、団体会員の過半数の出席があったので、支部規程により成立した旨の宣言があった。

土屋議長は議事録署名人の選任にあた

り選出方法を諮り、議長一任と決まったので、水野英夫・JFEエンジニアリング（株）、仙道幸彦・住友重機械建機クレーン（株）の両氏を指名し、議事の審議に入った。

第1号議案「平成14年度事業報告承認の件」及び第2号議案「平成14年度決算報告承認の件」は梅田事務局長からそれぞれ資料に基づき説明が行われ、決算報告については山口義一会計監事から監査の結果は公正妥当であった旨報告が行われ両議案とも異議なく承認された。次に第3号議案「平成15年度補欠運営委員選任に関する件」が上程され運営委員の選出が行われ総会は小憩に入った。

この間別室において運営委員会が開催された。総会が再開され運営委員会の決定事項について梅田事務局長が報告した。すなわち顧問、評議員、各部会長、部会

委員が別冊名簿のとおり委嘱された旨の報告があった。次に第4号議案「平成15年度事業計画に関する件」及び第5号議案「平成15年度収支予算に関する件」について梅田事務局長からそれぞれ説明が行われ、異議なく原案どおり承認された。以上で議案の審議を終了し引き本部の事業概要報告に移り本部の宮口正夫技術部長、続いて施工技術総合研究所の事業概要報告が江本技術部長から行われた。

次に同会場において建設機械優良技術員の表彰式が行われ表彰者21名に対して会場から盛大な拍手が送られた。

梅田事務局長から閉会の辞があり午後5時総会は終了した。

この後別会場において懇親会が行われ7時頃盛会のうちに終了した。

平成15年度中部支部運営委員および会計監事顧問・参与・評議員・部会長等

八田晃夫 元玉野総合コンサルタント（株）取締役相談役

名誉支部長

運営委員および会計監事 (順不同)

支 部 長
土屋功一 名工建設（株）取締役副会長
副 支 部 長
鈴木徳行 名城大学教授
古瀬紀之 大有建設（株）専務取締役
服 部 桂 日本車輌製造（株）取締役機電本部長
運 営 委 員
大根義男 愛知工業大学教授
畠山昭 愛知日野自動車（株）常務取締役
桙富士弥 イズミ建設コンサルタント（株）名古屋事務所長
古谷野征雄 （株）荏原製作所中部支社長

中野征助 鹿島建設（株）名古屋支店常務取締役支店長
坪井勝 （株）クボタ中部支社長
武藤隆夫 （株）熊谷組名古屋支店長
徳藤啓二 （株）小松製作所中部エリアオフィスエリアマネージャー
池内平 コベルコ建機中部（株）代表取締役社長
岡本聰 佐藤工業（株）執行役員名古屋支店長
蘭田徹夫 住友重機械建機クレーン（株）取締役名古屋工場長
豊田淳史 中部電力（株）土木建築部計画グループ副長
白村晋 豊田工業高等専門学校講師
富谷雄 （社）中部建設協会専務理事

上杉良美 （株）電業社機械製作所名古屋支店長
岡田休光 東海キャピラー三菱建機販売（株）取締役社長
小川敏治 徳倉建設（株）常務取締役
前田武雄 中日本建設コンサルタント（株）顧問
植下協 名古屋大学名誉教授
矢野尚彦 西松建設（株）常務取締役中部支店長
横山茂 日本鋪道（株）取締役統括中部支店長
沓名俊久 （株）間組役員待遇名古屋支店長
金森満 日立建機（株）中部支社長
竹内治夫 水野建設（株）常務取締役
戸谷研一郎 三菱重工業（株）中部支

支部便り

社長 尾 関 宏 一 矢作建設工業(株)取締役専務執行役員 岩 崎 博 臣 元運営委員・技術部会	長 西 岡 正 (株)森本組名古屋支店 第一営業部技術顧問 会計監事	山 口 義 一 阪神動力機械(株)名古屋営業所長 山 田 喜 一 郎 川崎重工業(株)中部支社営業課長代理
--------------------------------------------------------	---------------------------------------------	----------------------------------------------------------

顧 問 (順不同)

清 治 真 人 國土交通省中部地方整備局長
馬 場 直 俊 愛知県建設部長
松 木 勝 愛知県農林水産部理事
鈴 木 治 岐阜県基盤整備部建設

櫻 井 克 信 静岡県土木部長 吉 兼 秀 典 三重県県土整備部長 村 濑 勝 美 名古屋市緑政土木局長 山 田 雅 雄 名古屋市上下水道局長 霜 上 民 生 名古屋高速道路公社副理事長 山 口 溫 朗 水資源開発公団中部支

菅 原 勝 広 日本道路公団中部支社副支社長 田 中 一 雄 日本鉄道建設公団名古屋建設局長 染 谷 昭 夫 名古屋港管理組合副管理者

参 与 (順不同)

社団法人愛知県建設業協会
社団法人岐阜県建設業協会
社団法人静岡県建設業協会
社団法人三重県建設業協会

社団法人日本土木工業協会中部支社 社団法人日本道路建設業協会中部支部 社団法人全国建設機械器具リース業協会中部支部 社団法人建設コンサルタント協会中部支部 (株)建通新聞社

日刊建設経済新聞社 日刊建設工業新聞社名古屋支社 日刊建設産業新聞社中部支局 日刊建設通信新聞社中部支社 日刊工業新聞社名古屋支社 中部経済新聞社

評 議 員 (敬称略)

代表評議員

廣瀬 輝 國土交通省中部地方整備局道路部長

寺 元 博 昭 國土交通省中部地方整備局道路部道路調査官 永 田 健 國土交通省岐阜国道事務所長 浅 野 和 広 國土交通省庄内川河川事務所長 所 輝 雄 國土交通省名古屋国道事務所長 田 中 茂 信 國土交通省三重河川国道事務所長 金 木 誠 國土交通省中部技術事務所長 中 井 伸 洋 愛知県建設部技術管理監

寺 西 健 名古屋市緑政土木局技術指導課長 鵜 飼 信 康 名古屋高速道路公社工務部長 木 村 秀 夫 日本道路公団中部支社建設第二部長 大 澤 賢 修 水資源開発公団中部支社建設部長 高 木 慎 吾 名古屋港管理組合建設部長 宮 池 克 人 中部電力(株)取締役土木建築部長 五 嶋 政 美 國土交通省中部地方整備局道路部機械課長

部会長及び副部会長 (敬称略)

企画部会長 尾 関 宏 一
五 嶋 政 美 阪 井 則 行
同副部会長 広報部会長

石 丸 俊 明 同副部会長 同副部会長 安 藤 例 仙 道 幸 彦 同副部会長 西 脇 恒 夫 調査部会長 安 江 規 尉 尾 関 宏 一 同副部会長 技术部会長 同副部会長 杉 本 彰 男 高 橋 和 夫 西 郷 芳 晴

関西支部第 54 回通常総会開催

関西支部第 54 回通常総会は、平成 15 年 6 月 5 日午後 2 時 00 分、本部の玉光会長、佐々木業務部長、土見企画部研究員、施工技術総合研究所・長副技師長、

支部側は高野浩二支部長はじめ評議員、顧問、参与、運営委員、会計監事、部会役付者、団体会員等出席者総勢 127 名で開催された。

定刻、司会者・堀内企画部会代表幹事の開会の辞に続いて、高野支部長と玉光会長の挨拶が行われた。支部規程第 13 条の定めにより高野支部長が議長となり

支部便り /

瀧谷事務局長を書記に任命、堀内企画部会代表幹事から本日の団体会員の出席は128社（内委任状53社）で団体会員数178社の過半数が出席しているので、本総会は成立した旨の宣言があり、議事録署名人の選任は議長に一任され、議長は淀川変圧器（株）・木村統一、日立建機（株）・三村邦有の両氏を指名し議事に入った。

第1号議案「平成14年度事業報告承認の件」は堀内企画部会代表幹事から、第2号議案「平成14年度決算報告の件」は瀧谷事務局長からそれぞれ議長の命により資料に基づき説明が行われ、岡本会計監事から会計監査の結果、公正妥当と認めた旨の報告があり両議案とも異議な

く承認された。

第3号議案「平成15年度事業計画に関する件」について、堀内企画部会代表幹事から資料に基づき説明が行われ異議なく承認された。第4号議案「平成15年度予算に関する件」については、瀧谷事務局長が、資料に基づき説明した結果、原案どおり承認された。

続いて、佐々木業務部長より本部事業の概要報告として、本部の平成14年度事業報告書および平成15年度事業計画書に基づき要点が説明された。

施工技術総合研究所・長副技師長より施工技術総合研究所事業の概要報告として、本部の平成14年度事業報告書及び平成15年度事業計画書に基づき要点が

説明された。

恒例の建設機械優良運転員・整備員の表彰式を行い午後3時30分、堀内企画部会代表幹事の閉会の辞をもって総会は無事終了した。

総会に引き続き、山田法胤師による「ものから心の時代に—今、日本人に求められる心とは」の演題で講演会を開催し、親睦会に移った。来賓としてご出席の近畿経済産業局製造産業課長・井岡秀自氏と近畿地方整備局技術調整管理官・花岡信一氏からご挨拶をいただいたのち、なごやかな雰囲気で親睦を深め午後8時盛会のうちに散会した。

平成15年度関西支部運営委員及び会計監事・評議員・顧問・参与・部会長等

運営委員および会計監事		(順不同)
支 部 長	高 野 浩 二	(株)建設技術研究所顧問
副 支 部 長	深 川 良 一	立命館大学理工学部建設環境学系土木工学科教授
	田 宮 芳 彦	(株)大林組専務取締役
	溝 口 孝 達	コベルコ建機(株)顧問
運 営 委 員	牧 浦 信 一	日本道路公団関西支社建設第一部長
	高 瀬 範 佳	日本鉄道建設公団大阪支社調査課長
	上 村 寿 一	水資源開発公団関西支社建設部長
	藤 井 周 志	本州四国連絡橋公団第一管理局保全部長
	鈴 木 巍	阪神高速道路公団工務部工務第一課長
	吉 津 洋 一	関西電力(株)土木建築室水力開発グループチーフマネージャー
	中 野 実	(社)大坂建設業協会総務課長
	工 藤 良 範	石川島播磨重工業(株)関西支社主任調査役
	出 口 正 義	川崎重工業(株)鉄構ビジネスセンター技監

安 倍 保 博	(株)栗本鐵工所鉄構事業部技師長	西 川 保 彦	大成建設(株)安全・環境部部長
越 原 良 忠	(株)コシハラ取締役社長	東 藤 隆 義	(株)竹中工務店西日本機材センター計画担当副部長
池 田 敬	コマツ 大坂エリアオフィスエアリマネージャー	杉 本 正	西松建設(株)関西支店次長
竹 内 紀 行	新キャタピラー三菱(株)明石事業所業務部長	仙 波 啓 一	前田建設工業(株)土木部副部長(機電担当)
石 原 洪 三	(株)西島製作所公共營業部技監	山 本 尚 彦	西日本キャタピラー三菱建機販売(株)営業部長
名 竹 利 行	日立建機(株)執行役員 関西支社長	大 賀 壽 二	大淀小松(株)常務取締役事業部長
阪 口 隆 司	日立造船(株)建機・パークリングシステム大阪営業部部長	藤 田 和 久	(株)アクティオ関西統括支店次長
山 口 浩 二	松尾橋梁(株)常務執行役員	岩 崎 滋	(株)サンテック代表取締役社長
江 戸 宗 夫	三井造船(株)理事関西支社社長	澤 田 進	西尾レントオール(株)専務取締役大阪支店長
藤 田 国 彦	三菱重工業(株)関西支社長	木 村 統 一	淀川変圧器(株)代表取締役会長
金 子 芳 久	(株)エスシー・マシナリ大阪機械センター所長	鈴 木 達 彦	近畿技術コンサルタンツ(株)代表取締役社長
井 手 龍 介	(株)奥村組関西支社機械部長	岡 本 哲 哉	鹿島建設(株)関西支店機材部長
麻 生 売 二 郎	(株)熊谷組関西支社施工設備部長	高 津 敏 夫	(株)クボタポンプ事業部部長
鶴 留 久 夫	(株)鴻池組大阪本部機材センター所長		

支部便り

評議員 (順不同)	渡辺 昭 宮本 博司 瀬戸 馨 村松 敏光 森川 博邦	技術調整管理官 近畿地方整備局道路部 機械施工管理官 近畿地方整備局淀川河川事務所長 近畿地方整備局大阪国道事務所長 近畿地方整備局近畿技術事務所長 近畿地方整備局道路部	井上 章 中山 洋介 星野 満 高田 邦彦	機械課長 大阪府土木部交通道路室長 大阪市建設局管理部土木設備担当課長 (財)海洋架橋調査会専務理事 広島高速道路公社理事長
顧問 (順不同)	笠松 泰夫 牧野 嘉範 春元 靖弘 五十嵐 英男 野嶋 久暉 村戸 靖男 竹山 征治 小川 篤生 北沢 正彦 北川 信	福井県土木部長 福井県農林水産部長 大阪市建設局長 大阪市港湾局長 京都市建設局長 神戸市建設局長 神戸市みなと総局技術本部長 日本道路公团関西支社長 阪神高速道路公团審議役 本州四国連絡橋公团第 一管理局長	古川 博一 吉川 大三 山口 登 鴻池 一季 松本 正毅 斎藤 義治 小蒲 康雄 新開 節治	水資源開発公團関西支社長 日本鉄道建設公團大阪支社長 日本下水道事業団大阪支社長 (社)大阪建設業協会会長 関西電力(株)土木建築室土木部長 元本支部理事 元本支部副支部長 元本支部幹事長
参与 (順不同)	社団法人日本土木工業協会関西支部 社団法人日本電機工業会大阪支部 建設業労働災害防止協会大阪府支部 社団法人滋賀県建設業協会 社団法人京都府建設業協会 社団法人兵庫県建設業協会			社団法人奈良県建設業協会 社団法人和歌山県建設業協会 社団法人福井県建設業連合会 社団法人日本基礎建設協会関西支部
部会・委員会 (敬称略)	広報部会長 名竹利行 同幹事長 同幹事長 松本克英 技術部会長	花岡 信一 同幹事長 渡辺 昭 建設業部会長 岡本 哲哉	同幹事長 原田 哲夫 同幹事長 整備サービス業部会長 富永 丈二 リース・レンタル業部会長	木村 統一 岩崎 滋
企画部会長 渡辺 昭 堀内 憲	同代表幹事			

中国支部第 52 回通常総会

中国支部第 52 回通常総会は、平成 15 年 6 月 3 日午後 2 時 30 分から八丁堀シャンテにおいて開催された。

本部より岡崎治義専務理事をはじめ評議員、顧問、参与、団体会員等総数 156 名の出席があった。

佐々木康支部長の挨拶に続き、第 1 号議案「平成 14 年度事業報告」は小笠原企画部会長から、第 2 号議案「平成 14

年度決算報告」は中井事務局長からそれぞれ報告が行われ、前田会計監事から会計監査の結果、公正妥当の旨報告があつて両議案とも異議なく承認された。

第 3 号議案「平成 15 年度事業計画」は小笠原企画部会長から、第 4 号議案「平成 15 年度収支予算」は中井事務局長からそれぞれ説明があり、いずれも原案どおり承認可決された。

続いて本部事業概要について藤枝英男企画部長、施工技術総合研究所の業務概要について中島英輔所長から報告があり、事務局より連絡事項として、中国支部のしおりの配布、及びホームページの開設について説明が行われ、午後 3 時 30 分総会は終了した。

支部便り

平成 15 年度中国支部運営委員および会計監事・評議員・顧問・部会長等

名譽支部長

網 千 壽 夫 広島大学名誉教授

運営委員および会計監事

(順不同)

支 部 長
佐々木 康 広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻教授

副 支 部 長
佐々木 輝 夫 豊国工業(株)広島営業所営業推進部長

塚 井 直 樹 中国電力(株)理事土木部長

運 営 委 員

青木 實 晴 開発塗装工事(株)常務取締役広島営業所長

天羽 良 一 (株)鴻池組広島支店長

池 端 登 鹿島建設(株)常務取締役広島支店長

伊藤 寛 治 飛鳥建設(株)広島支店長

上野 弘 文 広島日野自動車(株)代表取締役社長

畠 本 勝 彦 (株)奥村組取締役常務執行員広島支店長

岡野 哲 本州四国連絡橋公団第三管理局保全部長

大西 良 昭 三菱重工業(株)中国支社長

岡田 修 治 (株)加藤製作所中国支店長

小木曾 裕 和 (株)クボタ中国支社長

大久保 治 郎 西日本キャタピラー三菱建機販売(株)西中国本店本店長

北村 展 之 コベルコ建機西日本

久 保 博 司	(株)中国支社長 大成建設(株)執行役員 広島支店長	イ取締役執行役員中国 支店長
黒 田 清 和	コベルコ建機(株)執行 役員開発生産本部長	中 村 憲 二 (社)中国建設弘済会理 事長
桑 江 康 一	川崎重工業(株)中国支 社長	平 野 清 治 (株)大和エンジニアリ ング取締役営業部長
桑 田 哲 彦	中外企業(株)代表取締 役社長	弘 金 恭 明 洋林建設(株)理事営業 部長
小石原 賢 一	前田道路(株)中国支店 長	森 竹 淳 広成建設(株)代表取締 役社長
近 藤 昇	アイサワ工業(株)広島 支店長	船 本 隆 則 (株)熊谷組執行役員広 島支店長
齋 藤 靖 彦	三井住友建設(株)広島 支店執行役員支店長	古 荘 昭 憲 (株)大林組取締役広島 支店長
佐久間 良 知	(株)シーケイ・テック 代表取締役	御 堂 河 内 節 生 建設機械運営工事(株) 代表取締役
笹 木 和 憲	(株)大本組広島支店長	村 重 芳 雄 五洋建設(株)中国支店 常務執行役員支店長
佐 藤 博 樹	日本鋪道(株)取締役中 國支店長	村 松 政 彦 石川島播磨重工業(株) 中国支社理事支社長
澤 田 武 義	(株)フジタ取締役広島 支店長	安 田 武 彦 (株)ヒロコン常務取締 役
清 水 英 二	(株)増岡組専務取締役 広島本店長	山 中 進 コマツ中国(株)代表取 締役
庄 島 弘 明	住友建機販売(株)中国 四国統括部長	山 本 博 正 日立建機(株)西日本支 社中国支店長
白 井 忠 夫	あすなろ建設(株)広島 支店副支店長	吉 田 和 男 宝物産(株)代表取締役
鈴 木 登 夫	(株)日立製作所中国支 社長	会 計 監 事
武 田 豊	前田建設工業(株)中国 支店長	前 田 洋 一 西田鉄工(株)営業本部 企画部長(広島駐在)
東 條 洋	清水建設(株)執行役員 広島支店長	水 野 雄 介 コベルコ建機エンジニ アリング(株)取締役社 長
仲 野 欣 迂	(株)ガイアートクマガ	

評 議 員

(順不同)

代 表 評 議 員
祢 屋 誠 國土交通省中国地方整備局道路部長

評 議 員
田 中 雅 次 國土交通省中国地方整備局企画部技術調整管

吉 村 伸 幸	理官 国土交通省中国地方整備局道路部道路情報管理官	田 原 克 尚 広島県土木建築部技術 管理室長
長 棟 良 紀	国土交通省中国地方整備局中国技術事務所長	羽 田 好 秋 日本道路公団中国支社 建設部長
重 見 義 明	経済産業省中国経済産業局産業部製造産業課 長	山 下 英 生 広島大学地域共同研究 センター長
		佐 藤 博 樹 (社)日本道路建設業協 会中国支部長
		羽 原 俊 行 (社)建設コンサルタン

支部便り

ツ協会中国支部長

顧問 (順不同)

高田邦彦 広島高速道路公社理事長
大下卓夫 日本道路公団中国支社長
藤井周志 本州四国連絡橋公団第三管理局長
副井裕 鳥取大学工学部長

谷口健男 岡山大学環境理工学部長
佐々木博司 広島大学工学部長
大坂英雄 山口大学工学部長
牧野裕至 鳥取県県土整備部長
菅原信二 島根県土木部長
山中義之 岡山県土木部長
吉野清文 広島県土木建築部長
藤本聰 山口県土木建築部長
池上義信 広島市道路交通局長

來間廉 (社)鳥取県建設業協会
長
都間隆 (社)島根県建設業協会
長
峰谷勝司 (社)岡山県建設業協会
長
檜山且典 (社)広島県建設工業協
会長
藤本宏司 (社)山口県建設業協会
長

部会長・副部会長・幹事長等

企画部会長 中井登
小笠原保 同幹事長
同副部会長 森田敏文

普及部会長	施工部会長	技術部会長	開発部会長
平野清治	田中和夫	白井忠夫	増永和彦
同副部会長	同副部会長	同副部会長	同副部会長
楨原豊博	河田正義	西田信行	末宗仁吉
同幹事長	同幹事長	同幹事長	同幹事長
田中弘司	近藤政義	紺谷正紀	石田正和

四国支部第29回通常総会

四国支部の第29回通常総会は平成15年6月3日(火)15時30分から高松市のリーガホテルゼスト高松で開催された。

常任運営委員伊藤豪誠氏の開会の辞で開会し、支部長室達朗氏の挨拶、本部玉光弘明会長の挨拶のあと、支部規程第13条により室支部長が議長となって議事を進行することとなり、まず、安達公嗣氏と中村壽夫氏を書記に任命した。

次に、室議長の指名により伊藤常任運営委員が本日の出席者は団体会員217社のうち191社(うち委任状が69社)で、団体会員の過半数の出席があることを発表し、室議長が支部規程第14条により総会は成立した旨宣言した。

議長は、議事録署名人として岩松明徳氏と三野容志郎氏を推薦し承認を得て議事に入った。

議長は、第1号議案「平成14年度事業報告承認の件」を伊藤常任運営委員に報告させ承認を求めたところ、満場異議なく原案通り承認された。

議長は、第2号議案「平成14年度決算報告承認の件」を須田事務局長に説明させ、次いで会計監事の所見を求めた。

高橋英雄会計監事は、平成14年度決算について「昨年10月11日と今年4月9日の2回にわたって中島弘会計監事と経理関係書類の監査を行ったところ、正当にして相違なく、適正に処理されていた」と報告した。

議長は只今の報告について承認を求めたところ、満場異議なく原案通り承認された。

議長は、第3号議案の「平成15年度事業計画に関する件」と第4号議案の「平成15年度収支予算に関する件」を一括して上程する旨を告げ、前者を伊藤常任運営委員に、後者を須田事務局長に説明させ承認を求めたところ、満場異議なく原案通り承認可決された。

以上で議案の審議を終わり、引続いて、協会本部の平成14年度事業報告及び平成15年度事業計画について総務部中正

紀部長から、施工技術総合研究所の業務概要について江本平技術部長からそれぞれ説明があった。

続いて伊藤常任運営委員は、本日の通常総会にご列席の来賓及び評議員を紹介したあと、岩井國臣参議院議員及び脇雅史参議院議員並びに福井照衆議院議員からの祝電を披露した。

次に表彰式に移り、優良建設機械運転員12名及び優良建設機械整備員3名に支部長から表彰状と記念品が贈られ、山川副支部長から祝辞と激励の挨拶があった。ここで、一旦休憩をした後、「明日の道づくりの課題」と題して四国地方整備局の道路部長木下賢司氏による特別講演が行われ、20年を目途に全体の骨子を整備するという「四国21世紀道ビジョン」の内容などについて説明があった。

以上で全ての議事が終了し、伊藤常任運営委員の閉会の辞により閉会した。

その後、別室に移り17時30分から懇談会を挙行し、盛会のうちに終了した。

支部便り

平成 15 年度四国支部運営委員・会計監事・評議員・部会長等

名誉支部長

澤 田 健 吉 徳島大学名誉教授

運営委員および会計監事

(順不同)

支 部 長

室 達朗 愛媛大学工学部教授

副 支 部 長

田 中 英 成 四国電力(株)土木建築

部 長

山 川 健 藏 (社)四国建設弘済会専務理事

常任運営委員

伊 藤 豪 誠 (株)日立製作所公共営業本部主管技師

伊 藤 典 生 西松建設(株)取締役四国支店長

大 橋 登 コマツ四国(株)代表取締役社長

北 島 宏 (株)タダノ執行役員常務

木 村 信 行 四国機器(株)代表取締役社長

高 木 彰 史 鹿島建設(株)四国支店長

武 田 健 (株)奥村組執行役員四国支店長

竹 内 澄 夫 (株)竹内建設代表取締役会長

永 野 正 彦 四国建設機械販売(株)代表取締役社長

評 議 員

(順不同)

代 表 評 議 員

木 下 賢 司 國土交通省四国地方整備局道路部長

顧 問

(順不同)

河 野 清 徳島大学名誉教授

参 事

(順不同)

姫 野 勝 彦 (株)姫野組取締役専務	寺 下 均	社長
別 枝 修 四国電力(株)水力部長	寺 下 均	大成建設(株)執行役員
山 本 隆 日立建機(株)四国支店	中 谷 健	四国支店長
長	中 谷 健	大旺建設(株)代表取締役
赤 松 泰 則 赤松土建(株)代表取締役社長	中 村 壽 夫	役名譽会長
安 達 公 瞳 (株)安達組代表取締役	松 本 堯 雄	中村土木(株)代表取締役
東 誠 協和道路(株)代表取締役	松 本 義 彦	(株)亀井組代表取締役
井 筒 勝 彦 香川大学工学部助教授	丸 浦 世 造	社長
井 上 敦 夫 井上建設(株)代表取締役	三 谷 斎	香長建設(株)代表取締役社長
井 上 歳 久 (株)一宮工務店代表取締役	三 野 容志郎	丸浦工業(株)代表取締役社長
井 原 正 孝 井原工業(株)代表取締役	村 上 五 郎	入交建設(株)代表取締役
藤 井 保 コベルコ建機西日本(株)四国支店長	望 月 秋 利	四国通商(株)代表取締役社長
久 保 哲 也 久保興業(株)代表取締役	吉 崎 勢 治	村上工業(株)代表取締役
二 神 一 誠 二神組代表取締役社長	会 計 監 事	望月秋利 徳島大学工学部教授
坂 本 孝 (株)アルス製作所代表取締役社長	中 島 弘	吉崎勢治 吉崎建設(株)代表取締役
武 内 滋 (株)間組役員待遇四国支店長	高 橋 英 雄	会計監事
武 山 正 人 (株)四電技術コンサルタント常務取締役	(株)ティーネットジャパン取締役副社長	佐々原 豊 香川県土木部次長
田 中 恵 三 郎 (株)日立製作所四国支		小 山 康 寛 日本道路公团四国支社建設部長

評 議 員

宮 下 保 之 国土交通省四国地方整備局道路調査官	森 邦 久	備局四国技術事務所長
上 路 茂 国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所長	佐々原 豊	香川県土木部次長
藤 田 和 博 国土交通省四国地方整備局	小 山 康 寛	日本道路公团四国支社建設部長
平 山 晃 千 (社)徳島県建設業協会会長	森 邦 久	本州四国連絡橋公团第二管理局保全部長
森 田 紘 一 (社)香川県建設業協会会長	浅 田 毅	(社)愛媛県建設業協会会長
	井 上 和 水	(社)高知県建設業協会会長

(社)日本建築学会四国支部

(社)日本機械学会中国四国支部

建通新聞社四国支社

支部便り

日刊建設工業新聞社四国総局

日刊建設通信新聞社四国支局

部会幹事 (順不同)

企画部会長 小 松 修 夫	同幹事長 宮 本 正 司	施工部会長 亀 川 和 正	同幹事長 真 鍋 龍 平	技術部会長 小 西 憲 昭	同幹事長 鎌 田 勝 美
------------------	-----------------	------------------	-----------------	------------------	-----------------

九州支部第47回通常総会

九州支部第47回通常総会は、平成15年6月6日（金）午後3時30分よりホテルニューオータニ博多において開催された。

本部から津田弘徳運営幹事長、竹内健経理課長、研究所から中島英輔所長を迎えた。支部は来賓の国土交通省九州地方整備局長・渡邊茂樹氏、同道路部長・岡本博氏ほか川崎迪一支部長、井田出海、麻生誠副支部長（代理森脇誠）、評議員、顧問、参与、会計監事、部会長、団体会員等総数118名の出席があった。

定刻、相川亮企画委員長の開会の辞に始まり、本総会にご出席頂いた来賓・評議員・顧問・本部及び施工技術総合研究所役員の紹介を行った。その後、川崎支部長及び津田運営幹事長挨拶の後、来賓の国土交通省九州地方整備局長・渡邊茂樹氏より挨拶をいただいた。

支部規程第13条により川崎支部長が

議長となり、久保田正春氏と志比田重利氏を書記に任命した。次いで相川企画委員長より支部団体会員167社のうち出席118社（うち書面表決55社）で団体会員総数の過半数の出席があり、規程により成立した旨の宣言があった。川崎議長は、議事録署名人の選出方法を諮り、議長一任と決まったので中島吉明・栗村製作所福岡営業所所長、西山守・三井三池製作所福岡支店長を指名して議事に入った。

議長は、第1号議案「平成14年度事業報告承認の件」及び第2号議案「平成14年度決算報告承認の件」を上程、相川企画委員長と城ヶ崎事務局長にそれぞれ説明させ、次いで監査結果について報告を求めた。会計監事の柴田秀美東邦地下工機営業部長より、監査の結果は公正妥当であった旨の報告がなされた後承認を求めるところ、満場異議なく原案通り

承認された。

次に議長は、第3号議案「平成15年度事業計画案に関する件」及び第4号議案「平成15年度収支予算案に関する件」を上程、相川企画委員長と城ヶ崎事務局長にそれぞれ説明させ、承認を求めたところ、異議なく承認された。

川崎議長は、案件の審議終了を告げ、長時間の審議を謝し全員拍手のうちに議長席を降りた。

引き続き、本部並びに施工技術総合研究所の事業概要について、竹内健経理課長と中島英輔所長から報告がなされた。相川企画委員長の閉会の辞によって、第47回通常総会は終了した。

その後、国土交通省九州技術事務所・藤本昭所長による新技術の取組みについての報告と平成15年度建設の機械化功劳者の表彰式を行い、別室において意見交換会を開催し、全てを終了した。

平成15年度九州支部運営委員会・会計監事・評議員等

名誉支部長

坂 梨 宏 福岡大学名誉教授(前・

九州支部長)

運営委員会・会計監事

支 部 長
川 崎 迪 一 前九州支部顧問（本部常務理事）

副 支 部 長
麻 生 誠 （株）筑豊製作所代表取締役
（総務理事）
井 田 出 海 （株）ミゾタ代表取締役
（社長）

運 営 委 員
衣 非 安 章 九州電力（株）土木部長
吉 原 浩 飯田建設（株）代表取締

立 花 重 行	役社長 梅林建設（株）福岡支店
遠 藤 素 弘	（株）エスシーマシナリー 九州機械センター所長
松 本 國 夫	（株）大林組常務取締役 九州支店長
平 田 充 宏	鹿島建設（株）常務取締 役九州支店長
佐 田 誠	（株）柿原組代表取締役 社長
丸 山 幸 次	（株）熊谷組九州支店長
佐 藤 恭 司	（株）さとうベネック代表取締役社長

永 田 憲 行	佐藤工業（株）九州支店 長
花 澤 万寿樹	山九（株）プラント事業 部橋梁産機部部長
志 多 宏 彦	（株）志多組代表取締役 社長
久 間 忠 勝	大成建設（株）執行役員 九州支店長
藤 井 義 文	（株）竹中工務九州支店 長
藤 本 健 一	鉄建建設（株）取締役九 州支店長
有 吉 隆 彌	西松建設（株）取締役九 州支店長

支部便り /

山 口 宣 男	日本道路(株)九州支店 長	社長	西 山 守	(株)三井三池製作所福 岡支店長	
坂 上 憲治郎	(株)間組九州支店長	熊 本 典 臣	(株)クボタ理事九州支 社長	飯 田 重 雄	三菱重工業(株)九州支 社長
脇 良 治	(株)ピーエス三菱専務 取締役九州支店長	古 賀 俊 之	(株)栗本鐵工所九州支 店長	池 内 修	ヤンマーディーゼル (株)福岡支店長
田 代 徹	(株)フジタ執行役員九 州支店長	渡 辺 正 美	(株)コマツ中国九州エ リアオフィス・エリア マネージャー	山 田 勝 征	(株)サンエンジニアリ ング代表取締役社長
小 原 稔 生	前田建設工業(株)九州 支店長	鶴 田 邦 雄	佐世保重工業(株)執行 役員福岡営業所長	牧 卓 彌	九州建設機械販売(株) 代表取締役会長
松 尾 幹 夫	松尾建設(株)代表取締 役社長	吉 住 一 成	西部電機(株)代表取締 役社長	三 木 保	三新工業(株)代表取締 役社長
歳 田 正 夫	丸紅建設(株)専務取締 役九州支店長	筒 井 博 幸	(株)西島製作所九州支 店長	米 俊 生	住友建機販売(株)九州 統括部部長
坂 口 修	三井住友建設(株)九州 支店長	中 山 弘 志	(株)中山鉄工所代表取 締役社長	専 頭 慶 三	いすゞ自動車九州(株) 代表取締役社長
西 川 貞 紀	矢西建設(株)代表取締 役社長	西 田 進 一	西田鉄工(株)代表取締 役社長	井 手 田 英 二	三井物産マシナリー (株)西日本支店副支 長
岡 田 秀 夫	石川島播磨重工業(株) 九州支社長	古 閑 一 征	日本鉄塔工業(株)参与 福岡駐在	会 計 監 事	
向 吉 太 郎	(株)荏原製作所理事九 州支店長	岡 田 理	日立建機(株)西日本支 社長	眞 武 南 海 雄	日本鋪道(株)九州支店 長
内 山 勉	(株)嘉穂製作所代表取 締役社長	村 上 晃	(株)丸島アクアシステ ム理事九州駐在	柴 田 秀 美	東邦地下工機(株)営業 部長
中 村 隆 作	川崎重工業(株)九州支				

評議員 (順不同)

代表評議員

岡 本 博 国土交通省九州地方整
備局道路部長

評議員

高 場 正 富 国土交通省九州地方整

顧問 (順不同)

顧問

久 保 晶 紀 日本道路公団九州支社
建設部長

田 所 正 水資源開発公団筑後川

参与 (順不同)

参与

竹 中 幸 生 (株)間組九州支店 元・

中 村 健 一	備局技術調整管理官	平 田 光 宏	(社)日本土木工業会九 州支部支部長
増 田 博 行	国土交通省九州地方整 備局筑後川河川事務所 長	眞 武 南 海 雄	(社)日本道路建設業協 会九州支部支部長
江 本 平	国土交通省九州地方整 備局九州技術事務所長	森 實 裕	(社)日本機械土工協会 常任理事

菊 川 滋	開発局次長	加 藤 憲 一	鹿児島県土木部長
川 上 義 幸	福岡県土木部長	平 間 和 俊	福岡市土木局長
中 野 正 則	佐賀県土木部長	五 郎 丸 辰 彦	北九州市建設局長
今 坂 堅 三	長崎県土木部長	山 本 茂 樹	前・福岡市助役(元九 州支部副支部長)
井 上 芳 明	熊本県土木部長		
日 高 孝	大分県土木建築部長		
	宮崎県土木部長		

前 田 隆	技術部会長	古 川 啓 吉	会長
	三井住友建設(株)九州 支店 元・施工部会長	高 浜 哲 郎	前整備部会長
村 上 晃	(株)丸島アクアシステ ム九州支店 元技術部	小 林 玲 児	元施工部会長
		香 西 茂 良	元企画委員長
			前企画委員長

【支部便り】

部会長・委員長

企画部会長 寺 本 直 孝	技術部会長 江 本 平	施工部会長 谷 山 伸 郎	整備部会長 鶴 田 博	企画委員長 相 川 亮	同副委員長 牧 野 千代春
------------------	----------------	------------------	----------------	----------------	------------------

建設機械優良運転員・整備員の表彰

——北海道支部——

北海道支部の平成 15 年度（第 38 回）建設機械優良運転員・整備員の表彰式は、6 月 5 日開かれた第 51 回通常総会に引き続き行われた。広報部会で厳正に選考し、運転員 6 名、整備員 9 名を表彰該当者として支部長に上申し、被表彰者を決定した。

表彰式は、大塙支部長による表彰状及び記念品の授与の後、大塙支部長が祝辞を述べ閉会した。被表彰者は次のとおりである。

《運転員》6名

高橋満吉（開発工建（株））、千葉秀昭（地崎道路（株）北海道支店）、中川正一（北海道機械開発（株））、林 英之（北海道ロードメンテナンス（株））、二俣武一（（株）伊藤工業）、山口善一（札幌建設運送（株））

《整備員》9名

青木史郎（日産ディーゼル北海道販売（株））、石前克彦（日通機工（株））、隈元光雄（中道機械（株））、斎藤重信（片桐機械（株））、鈴木 亮（北日本重機（株））、北條一也（北海道川重建機（株））、宮谷賢一（コマツ北海道（株））、山岸武士（日立建機（株）北海道支社）、横内 正（北海道三菱ふそう自動車販売（株））

建設機械化功労者表彰及び

優良建設機械運転員・整備員表彰

——東北支部——

東北支部第 26 回建設機械化功労者表彰及び第 25 回優良建設機械運転員・整備員表彰は、6 月 12 日に開催された第 51 回支部通常総会に引き続いて、ホテル仙台プラザ（仙台市青葉区本町）において行われた。

本部会長表彰は、長年の協会活動に貢献された次の 3 氏が本部玉光会長から感謝状と記念品が贈られた。

〔建設機械化功労者（本部会長賞）〕

佐藤芳邦（株）イスミック東北営業所

高橋 弘 東北大学大学院

山崎 晃 （株）日本除雪機製作所東北営業所

また、支部長表彰は、支部団体会員 1 社からの推薦と、表彰者選考委員会の推薦についての厳正な審査により受賞者が決定されたものである。

表彰式は齋事務局長の司会で進められ、岸野支部長から次の方々に表彰状と記念品が贈られた。

〔建設機械化功労者〕6名

長岡民雄（前田建設工業（株）東北支店）、狩野紀男（鹿児島建設（株）東北支店）、岡村好雄（日本鋪道（株）東北支店）、加賀田治夫（新潟ト

ランシス（株）除雪機事業部東北営業所）、宮腰十四男（岩崎工業（株）仙台支店）、田中勝美（（株）工組）

〔優良建設機械運転員〕12名

古畠和也（山形建設（株））、澤山浩志（宮城建設（株））、幕沢長一（創和建設（株））、斉藤文義（日本鋪道（株）東北支店）、高橋秀夫（小国開発（株））、佐藤光一（小国開発（株））、橋本信也（前田道路（株）東北支店）、船木由夫（大成ロテック（株）東北支社）、高杉 昇（大成ロテック（株）東北支社）、佐藤武一（東亜道路工業（株）東北支社）、佐藤 昇（日本道路（株）東北支店）、工藤 清（日本道路（株）東北支店）

〔優良建設機械整備員〕7名

菅野 健（コマツ山形（株））、高橋 薫（藤高自動車興業（株））、前川 進（日立建機（株）東北支社）、館 昭一（（株）カワサキマシンシステムズ東北支社）、大場明男（東北 TCM（株））、阿部正明（コマツ青森（株））、三浦長男（東北建設機械販売（株））

優良建設機械運転員及び整備員の表彰

——北陸支部——

北陸支部第 26 回優良建設機械運転員及び整備員の表彰を 6 月 10 日に開催された北陸支部第 41 回総会に引き続き行った。この表彰は日頃第一線で建設機械の運転業務に、また、整備にたずさわり他の模範となる方々を選考委員会及び運営委員会の議決を経て表彰することが決定された。優良建設機械運転員及び整備員は今年度を含め 26 年間で述べ 388 名の受賞者となった。

なお、今回の受賞者は次のとおりである。

〔優良建設機械運転員〕13名

渡辺正司（（株）笠原建設）、内山富美男（小杉土建工業（株））、川上 勇（西田建設（株））、小池幸男（（株）文明屋）、富永文勝（（株）北越舗道）、笠井光夫（北陸パブリックメンテナンス（株））、中川厚信（丸運建設（株））、山瀧昌巳（共和土木（株））、曲 順作（西村工業（株））、松田隆志（松本建設（株））、細野直彦（（株）金沢舗道）、森下智道（北川ヒューテック（株））、前川康明（コマツ教習所（株））

〔優良建設機械整備員〕4名

藤沢幸男（糸魚川重機工業（株））、長野金作（（株）日の出自動車）、松田敏浩（岩崎工業（株））、狭間賢二（千代田機電（株））

建設機械優良技術員の表彰

——中部支部——

中部支部の第 34 回建設機械優良技術員の表彰式は 6 月 6 日開催された第 46 回支部通常総会に引き続いて名古屋・中日パレスにおいて行われた。建設機械の優良技術員として運転部門・整備部門・管理部門の 3 部門を対象に表彰が行われた。本表

支部便り /

彰は支部団体会員 21 社から推薦された技術員について、選考委員会で選考の結果、運転部門 13 名、整備部門 6 名、管理部門 2 名を表彰該当者として支部長に申達し表彰することが決定された。

表彰式は梅田事務局長の開会の辞に始まり土屋支部長から表彰状と記念品が贈られ、お祝いの言葉と激励の挨拶があり、総会出席者全員の拍手をもって祝し閉会した。

なお、被表彰者は次のとおりである。

《運転部門》13名

青木志郎 ((株)青島組), 森 淳一 (朝日土木(株)), 鹿島博文 ((株)市川工務店), 佐高正和 (鹿島道路(株)中部支店), 宮島伸宏 (岐建(株)), 浅野長利 (世纪東急工業(株)名古屋支店), 細江通明 (太啓建設(株)), 諸原孝幸 (大成ロテック(株)中部支社), 坂野 敏 (大有建設(株)), 高洲義行 (中部ハイウェイサービス(株)), 今井 健 (中部土木(株)), 茂内希予史 (中村建設(株)), 高木和夫 (水野建設(株))

《整備部門》6名

夏目和佳 (愛知日野自動車(株)), 小芦幸道 (大和機工(株)), 足立信彦 (東海キャタピラー三菱建機販売(株)), 伊藤法生 (日本車輌製造(株)機電本部), 東山 順 (日立建機(株)中部支社), 丹羽 智 (マルマテクニカ(株)名古屋事業所)

《管理部門》2名

河野秀行 ((株)大林組名古屋支店), 岩島幸雄 (大山土木(株))

建設機械優良運転員・整備員の表彰

——関西支部——

関西支部平成 15 年度建設機械優良運転員・整備員の表彰式は 6 月 5 日に開催された第 54 回支部通常総会において、大阪キャッスルホテル 7F 会議室で挙行された。

受賞者は、関西支部団体会員の代表者から推薦のあった者について運営委員会の議を経て支部長が決定した。

資格については、運転員・整備員とも現在の会社に引続き満 5 年以上勤務し、それぞれ所要の免許資格を有し、勤務成績、技値とも優秀で他の模範とするにあたるものとしている。

関西支部では、30 回目の表彰式で運転員 4 名、整備員 7 名が受賞した。表彰式は総会出席者全員の見守る中で、選考経過報告の後高野支部長から表彰状と記念品が贈られ満場の祝福を受けた。

なお今回の受賞者は次のとおりである。

《優良運転員》4名

安達徳王 (コベルコ建機(株)大久保工場), 稲場法良 (日本道路(株)関西支店), 江ノ島朋澄 (東亜道路工業(株)関西支社), 山本武宏 ((株)大林組大阪機械工場)

《優良整備員》7名

朝倉利宏 ((株)サンテック), 大河原直樹 (西尾レントオール(株)), 鴻上循一 (菅機械工業(株)), 斎藤志郎 (東洋ゴム工業(株)), 住本薰 (新キャタピラー三菱(株) 明石事業所), 牧野敏久 (日立建機(株)関西支社), 山中康史 ((株)竹中工務店西日本機材センター)

建設機械優良技術員表彰

——中国支部——

中国支部の平成 15 年度建設機械優良技術員の表彰式が第 52 回支部総会に引続いて挙行された。

本表彰式は、当支部加入会員より 1 社 1 名とし、同一会社に満 5 年以上勤務し、勤務成績、技術とも優秀で他の模範になる優良技術員を表彰するもので、当支部としては、32 回目の実施である。

被推薦者を運営委員会等で慎重に選考の結果、運転部門 5 名、整備部門 1 名、管理部門 7 名、技術開発部門 2 名をそれぞれ表彰することに決定した。

表彰式は、中井事務局長より開会の辞に次いで、推薦準備の説明及び選考結果の報告があり、佐々木支部長より表彰状と記念品が全員に贈られ支部長のお祝いの詞と激励の挨拶があつて閉会した。

なお、被表彰者は次のとおりである。

《運転部門》5名

黒石信治 (日本道路(株)中国支店), 桑原利巳 ((株)広栄建設産業), 品川裕司 ((株)中筋組), 田中友香 (まるなか建設(株)), 山田特征 (鹿島道路(株)中国支店)

《整備部門》1名

岡本 清 (神岡建設(株))

《管理部門》7名

岡原正美 (中国工業(株)), 木村 晋 (大成建設(株)広島支店), 坂本勝美 ((株)常松土建), 竹下芳邦 ((株)伏光組), 立道新次 (中国キャタピラー三菱建機販売(株)), 松本 理 ((株)相原組), 吉岡正昭 (宮川興業(株))

《技術開発部門》2名

富加見 洋 (五洋建設(株)中国支店), 松原和文 (日本鋪道(株)中国支店)

優良建設機械運転員・整備員の表彰

——四国支部——

四国支部の平成 15 年度優良建設機械運転員及び整備員の表彰式は、平成 15 年 6 月 3 日 (火) に高松市のリーガホテルゼスト高松で開催された第 29 回通常総会の審議終了後、引続いて同会場において挙行した。

受賞者は、四国支部会員会社に長年勤務し、その代表者から勤務成績・技量とも優秀で、他の模範であると推薦され、企画部会で審査のうえ、運営委員会の承認を経て決定した 12 名の運転員と 3 名の整備員である。

表彰式は、伊藤豪誠常任運営委員が受賞者を紹介し、室達朗支部長から表彰状と記念品が贈られ、山川健蔵副支部長の祝辞並びに激励の挨拶があった後、満場の祝福を受けて終了した。

なお、今回の受賞者は次のとおりである。

《運転員》12名

足立大介 (宮田建設(株)), 石田雄二 ((株)徳政組), 浦野大介 (日本

【支部便り】

舗道(株)), 可部勝章 (協和道路(株)), 萩原孝男 (丸喜運輸機工(株)), 佐藤重秋 (金亀建設(株)), 塚原幸治 ((株)タダノ), 富永公徳 (久保興業(株)), 西岡昭広 ((株)晃立), 西岡三豊 (共英西沢建設(株)), 原田良三 ((株)北岡組), 山根雅典 (日本道路(株))

《整備員》3名

高須賀忠史 (本田技建(株)), 中茂祐二 (日立建機(株)), 板東健二 (喜多機械産業(株))

建設の機械化功労者表彰

——九州支部——

平成 15 年度支部活動功労者に対する会長表彰及び建設の機械化功労者表彰が去る 6 月 6 日開催の第 47 回通常総会に引続いて、ホテルニューオータニ博多において挙行された。会長表彰は永年の支部活動に貢献された次の両氏が津田会長代理から感謝状と記念品が贈られた。

《功労者 (本部会長賞)》

西 武人 ((株)西島製作所九州支店), 村上輝久 ((株)ミヅタ)

また、支部長表彰は、支部規程に基づいて、団体会員代表者からの推薦のあった者について、企画委員会で審議のうえ運営委員会の議を経て支部長が受賞者を決定したものである。

表彰式は、城ヶ崎事務局長の司会で進められ、川崎支部長から各部門の代表者に、その他は井田副支部長から表彰状と記念品が贈られた。川崎支部長の祝辞と激励の挨拶のあと満場の祝福を受けた後、記念撮影で終了した。

なお今回の受賞者は次のとおりである。

《運転部門》5名

工藤幸明 (朝日工業(株)), 那須光利 (味岡建設(株)), 田原和信 (世纪東急工業(株)), 川原康則 (玉石重機(株)), 平松純一 (吉原建設(株))

《整備部門》3名

佐田繁信 (九州建設機械販売(株)), 辻本幸平 (大成ロテック(株)九州支社), 内山田 修 ((株)筑豊製作所)

《管理部門》2名

松浦隆弘 ((株)大林組九州支店), 吉開博幸 ((株)竹中土木九州支店)